

親子が互いの気持ちを短歌で表現 第3回親守詩熊本県大会入賞

10月13日、第3回親守詩熊本県大会入賞者の皆さんが市長を訪問し、9月19日に山鹿市で行なわれた表彰式と、それぞれの作品について報告しました。

- 議員連盟賞 河上碧杜（南ヶ丘小2年）
TOS S熊本賞 松本蒼空（南ヶ丘小2年）
入選【南ヶ丘小】久見瀬ときは（1年）、
中西美結（2年）、有村陽太・西山菜津季・
佐藤聖菜（5年）、峰 章能（6年）
【合志南小】田村実由・有村佳悟（3年）、
石田 雅（6年）



入賞者の皆さんの作品は市ホームページで紹介しています

歌と踊りの祭典 みよしフェスティバル2015

10月12日、御代志市民センターで、地域の文化団体の秋期発表会として中央コミュニティ主催の第1回みよしフェスティバルが開催されました。

「みんなで楽しく、明るく、元気よく、合志を盛り上げよう」を合言葉に、各団体がステージで歌・踊り・楽器などを発表。小学生のクラシックバレエ発表には「かわいい」と多くの拍手が贈られ、民謡の大きな声量には「すごい」と驚きの声が上がりました。



盛り上がりを見せた西合志中学校吹奏楽部の演奏

血糖値上昇を抑えるWE米®で新商品 「we米めん」試食会

10月5日、ヴィーブルで、一般社団法人クラッシーノこうしが新商品「we米（ウイマイ）めん」の試食会を開催しました。WE米®は九州大学が開発し、熊本製粉㈱が合生・立割地区の契約農家に生産を委託。その約8割を占めるでんぷん質が通常の米より消化されにくいいため、食後の血糖値上昇を抑える働きがあります。

試食会の参加者からは「食べやすく、年代関係なく美味しく食べられる」などの声があり、好評でした。



試食会ではベトナム風の味付けで調理

we米めんは物産館弁天で販売中です

約200kgのもち米を収穫 西合志中央小で稲刈り

10月5日、西合志中央小学校の3～6年生が学校田で稲刈りを行ないました。これは、食育の一環で毎年5年生が中心となって育てているもち米です。

例年、子どもたちが携わるのは田植えから稲刈りまででしたが、ことしは種まきから体験しました。大切に稲を育て、収穫の日を楽しみにしていた子どもたち。頑張って収穫した約200kgのもち米は、12月6日の中央小まつりの餅つきなどで振る舞われます。



一生懸命もち米を収穫する子どもたち

エコキャップを小学校へ寄付 市商工会が社会貢献活動

10月19日、市商工会（上林節郎会長）が、児童のボランティア活動を支援する目的で、合志小学校と西合志第一小学校にペットボトルのキャップ（各校へ約120kg）を寄付しました。これは、市商工会の社会貢献活動の一環で、会員が集めて持ち寄ったものです。

児童の収集したキャップと合わせてユニセフに送り、ワクチンと交換して貧困に苦しむ世界の子どもたちに届けられます。



エコキャップを受け取る合志小環境 ISO 委員会の児童たち

子どもによる子どものためのお祭り 第10回合志市子どもフェスティバル

10月18日、ヴィーブルで第10回市子どもフェスティバルが開催されました。これは、市内の小・中学生から募集した25人の実行委員が、大人の協力を得ながら企画・準備から当日の運営までを行なう、子どもによる子どものためのお祭りです。

約2,000人が来場し、お菓子作りや工作、お化け屋敷やダンボール迷路、サイエンスワールドなど、盛りだくさんのコーナーで楽しい一日を過ごしました。



企画・運営を行なった元気いっぱい子ども実行委員

夏より熱いスポーツの秋 合志市スポーツフェスティバル開催

10月10日、ヴィーブルで、合志市誕生10周年記念合志市スポーツフェスティバル ビーチボールバレー&ペタンク大会を開催しました。

市スポーツ推進委員会が企画する本大会は毎年参加者が増え、ことしは子どもから大人まで、30の地区から500人を超える参加者が爽やかな汗を流しました。各コートでは熱の入った応援と歓声が溢れ、一つ一つのプレーに一喜一憂しながら、地域の交流を深めていました。



スポーツの秋を満喫

永年の功績をたたえて 武藤行政相談委員 総務大臣表彰受賞

10月7日、行政相談委員の武藤由美子さん（若原）が永年の功績により総務大臣表彰を受賞しました。

行政相談委員は、住民から国の仕事に関する苦情などの相談を受け、助言や関係機関に対する通知などの仕事を無報酬で行なっています。

武藤さんは、平成15年度に行政相談委員に就任し、西合志庁舎で定期的に行政相談を行なうなどの業績が認められ、今回の受賞となりました。



小さなことでも気軽にご相談ください